

「水の日」・「水の週間」 第50回特別行事 水の未来を考える国際シンポジウムを開催しました。

2026年7月28日(火) 9:30～12:10 日本科学未来館 7階ホール

日本の「水の日」・「水の週間」が第50回を迎え、同年の12月には国連水会議2026がUAEで開催されるという節目に、国内外から多様な専門家を招待し、「水の日」・「水の週間」第50回特別行事として、水の未来を考える国際シンポジウムを開催しました。

シンポジウムでは、年々拡大する気候変動による水リスクの課題がある中で、リスク削減と同時に持続可能な社会づくりに向け、世界各国が取り組むべき、治水・利水・環境を踏まえた包括的な水管理のあり方について議論を行いました。



開会

ハン・スンス氏(水と災害に関するハイレベルパネル議長)

主催者挨拶

金子 恭之氏(国土交通大臣/水循環政策担当大臣)

小池 百合子氏(東京都知事)

小池 俊雄氏(水の週間実行委員会会長)

祝辞

上川 陽子氏(国連水会議 2026 総理特使)



基調講演

神田 真人氏(アジア開発銀行総裁)

ハニー・スウェイラム氏

(エジプト・アラブ共和国水資源・灌漑大臣)

アブドゥラ・バララ氏

(アラブ首長国連邦外務副大臣(エネルギー・持続可能性担当))

虫明 功臣氏(東京大学名誉教授)



ハイレベルパネルディスカッション

世界レベル、国家レベル、地域レベルにおける水管理の改善に向け、水分野や経済界等の代表者を交えてパネルディスカッションを実施。7月31日開催の「水を考えるつどい」において発表される宣言文「水の未来を考えよう」についても議論を行いました。

〈ハイレベルパネル〉

サロージ・クマール・ジャール氏

(世界銀行水部門グローバルディレクター)

ペマ・ギャムツォ氏(国際総合山岳開発センター(ICIMOD)事務局長)

角南 篤氏(笹川平和財団理事長)

野田 由美子氏(日本経済団体連合会副会長・環境委員長)

〈コメンテーター〉

ハニー・スウェイラム氏(エジプト・アラブ共和国水資源・灌漑大臣)

アブドゥラ・バララ氏

(アラブ首長国連邦外務副大臣(エネルギー・持続可能性担当))

〈モデレーター〉

廣木 謙三氏(HELPコーディネーター/政策研究大学院大学名誉教授)



主催：水循環政策本部(内閣官房)、国土交通省、水と災害に関するハイレベルパネル(HELP)、
国連地域開発センター(UNCRD)/国連経済社会局(UNDESA)、東京都、水の週間実行委員会
協力：水資源機構、土木研究所 水災害・リスクマネジメント国際センター